



大賞受賞作品

「酔っ払い魔界のドアを軽く開け」

岡山県 八木 五十八さん

北海道川柳連盟会長

評・選

高橋みっちょ氏

「魔界」とは、悪魔の住む世界のこと。
酔っ払っていくところはおそろしいところのようですが、
多くの方は酔って楽しんでいるようにも見えます。
善と悪の境界線は人それぞれでしょうが、軽く開けて入って
いって後悔された方もたくさんいるはずです。
適量のおいしいお酒で今夜も明るく酔えるといいですね。



ほろ酔いも幣舞橋で芸術家

汗かいたあとのビールがたまらない

釧路のアホンダラ

ほろ酔いで小野小町に見える妻

月灯りフイングリスと読書おの

パーキム

幣舞の夕陽つまみに福司

まっすぐ歩くと鳥は酔っころ

ちやうこの酔っ払い

肩書もノレン潜ればただの人

三河の空

ほろ酔いの訛り言葉で国わかり

末^{*}広で学ぶ大人の社交術

*釧路の繁華街

湿原老人

炉端より挽歌のまちに地酒あり

再会の友と語りつ地酒あり

舞台女優

この街の匂の肴と酔う地酒

高橋みのる

家計簿に肩身のせまい吟醸酒

東孝矢

はじ酒街のネオンがはがいじめ

三河の空

地元愛いだわり酔える福司

生真面目をほへずお酒に類なまじよ

川村かずこ

飲兵衛と互いに判る蔵出し日

父と呑む初めての酒照れもあり

癌癒えてポチと手酌の祝い酒

北溪

コークハイまぶしい君と恋の味

深酒は奈落の底か天国か

いつもよりちよつと飲み過ぎ孫の酌

春爺

酔い回り妻が天使に見えへる

おはみ

その語十回聞いたと妻の酌

メメ

のんちやひしう酔っちゃへるにじだめ

おはみ

もう呑まん誓った足ではこい酒

お水ください

酔うほどに酔っていなくちめへ父

南のサッチー

人つなぐ酒は大人の潤滑油

南のサッチー

親友はお酒と共に現れる

ゆずぎヶ島

ほろ酔いはなぜか可愛く見える妻

ハッピー椿

ちよい飲みのにしめは帰宅の妻の愚痴

いーの555

千鳥足儀に拾う歩数計

きた絵美

玄関で燃料切れた酔っ払い

きた絵美

深酒で財布と自分無くす夜

雨男

千鳥足でも家に着く不思議

ニャンシ

ぬる爛があなたの笑顔恋しがる

蛇のよへん

酔っぱらい気持ちほぐれて本音べる

むじ

千鳥足まさかの記録万歩計

こ

縄暖簾素通りできぬ義理堅き

夕陽のガンメン

社長にも大統領にもなれる酒

八木五十八

起承転までは覚えてるお酒

八木五十八

俺と婿沈黙続く手酌酒

やーくん

同じ酒頼んだ人と友となり

海神瑠珂

ストレスの谷間で揺れるロシプ酒

雲がくれ

シャイな夫酔った弾みで本音吐く

フルちゃん

休肝日それはムリ無理生きる術

フルちゃん

酒片手誰もが詩人評論家

鶴見川風雲水

酔わないぞその時すでに酒の勝ち

鶴見川風雲水

酩酊も家の前ではしゃみし

ちもやま話

飲みくらぶ全国制覇して逝く

宙広

酒好きが閻魔と酒宴開いてる

寅広

生きたいな孫と熱燗呑む日まで

フクタケ

呑兵衛は酒類銘柄拘らず

フクタケ

ふるやとの潮騒響く一人酒

たかさま

呑めぬ子になんでもいいの嫁が居る

大和の雨蛙

父と子の確かな絆つなぐ酒

ふじちゃん

ストレスを食べてくたやる美味しい酒

ふじちゃん

美味しい酒秘密語る発火点

かるお

燗酒を亜紀さん偲びぬるめ良し

愚村

毎日が言い訳じみた乾杯日

カジ

うまいもの酒でながしてまた食す

トシちゃん

僕ビール父は日本酒母ワイン

雪ぼたる

地ビールで自分記念日祝う夜

おいちゃん

君が好き酔ったふりして言えました

西嶋りみん

熱帯夜ビールが俺を呼んでいる

四大文明

飲み過ぎは妻が美人に見える時

とくさん

ほろ酔いで見れば美人だ古女房

川井英夫

午前様玄関見ればよその家

川井英夫

蘆薈をたれて飲んだらひとり暮らし

下戸飯面

長寿くじ言つて今頃は酒一斗

ひんぴー

ふるさと旧友と待つ地酒あり

ひろびろー

飲む酒に普段無口な父喋る

かんちゃん

いい人になっちゃおうかないいお酒

かねちゃん

女房酔い甘える仕草惚れ直し

木曾川太郎

のんべには飯もおちしもみな肴

メタボ85

酔いどれトランプに勝るゲーム無し

カワセミ君

適量の酒で我が家はパラダイス

Yuri 兄

酒好きの仲間がやっとな娘婿

海老川 さん

提灯が赤で止まれと言っている

ルーキー

ほろ酔いで孫をめぐるの平和

吉哉郎

泥酔後トイレで目覚め朝が来る

はろは

地の肴地酒でつまむ旅の宿

もふもふ

二本目は手酌のルール妻が決め

小次郎

一杯の酒で見えるは人模様

東雲シヅ江

ほどほどがぐりぽりーとなる酔っ払い

羽馬愚朗

娘に発破酒を嗜む彼作れ

ーじしちやん

釧路湿原歩きプシューっよヨベール

おでんケーキ

長命の秘訣は酒と恋にーん

丸の臺

にわか雨斜めになつて立ち飲み屋

多川義一

左遷地の好きな地酒と村祭り

多川義一

風来坊酒を交わせば増える友

青木ひろこ

美味しい酒仕事の愚痴を流し込む

赤崎平

ほろ酔いでやわらかくなる甘い過去

汐海岬

ほろ酔いで過去がほろほろと溶けた

汐海岬

甘い酒甘くなかった二日酔い

三ツ一ツ

酔

っ
払
い

川柳



たくさんの応募

ありがとうございました！

酔っほどに本音がポロリ漏れる夜

みわ

酔いまわり記憶も帰路も霧の中

はまなす